

夢＝目標＝自分自身を磨くこと

●なりたい職業は？●

「夢」を持つことは大切です。まわりから見たら「そんなの無理に決まってる」ということでも、願い続けて、努力をして、実現した人はたくさんいます。まずは「やりたい」「なってみよう」という自分の興味関心が重要です。

でも、将来現実に職業を選択するときにはどのように考えればいいのでしょうか？「やりたい」「なってみよう」だけではなれません。自分の性格・能力はその職業に合っているのだろうか？その職業に就く資格を持っているか？などを考えなくてはなりません。

今の皆さんは成長の真っ只中です。これからの努力次第でどのようにも変われます。将来の職業を考えながら、今の自分を成長させる目標を立ててみてはどうでしょうか。

●行きたい高校は？●

高校進学を希望している人がほとんどだと思います。でも、数ある高校の中からどのようにして進学する(受験する)高校を決めればいいのか？

真っ先に思い浮かぶのは学力でしょうか。もちろん試験があるので学校ごとに必要な点数があります。でも考えてみて下さい。細かい作業が苦手な人が工業高校に入ったらどうなるでしょう。血が苦手な人が看護科に入ったらどうなるでしょう。幸せな未来(高校生活)とはいえないと思います。では、高校を決めるときには何をもとに決定したらいいのでしょうか？

- ① 学力は？
- ② 適性は？
- ③ 保護者の意見は？
- ④ 校風は？
- ⑤ 通学の便は？
- ⑥ 学費は？
- ⑦ 部活は？

もう一つ大事なのは、「卒業後の進路」です。その高校を卒業した生徒がどのような大学に進学しているか、どのような会社に就職しているか。あなたが同じように進めるかは分かりませんが、努力次第では十分可能ということになりますね。



他にも決定するためには様々な要素があると思います。1、2年生は今から少しずつ考えて下さい。もちろん保護者の方や先生方、いろんな人の意見も取り入れての話ですが、最終的には自分で決定することが大切です。

3年生は、その決定時期がもうせまっています(12月ですよ)。今の自分や自分を取りまく状況をしっかり見て下さい。逃げることなく向き合って自分で決定して下さい。もちろん、お家の人や先生方ともよく話し合ってください。様々な要素を考え合わせて、最終的に自分で納得した進路を選択してほしいと思います。

●3年生の保護者の皆様へ● 新たに奨学金の案内がきておりますのでお知らせいたします。

○母子父子寡婦福祉資金の貸付予約について

平成30年度に進学予定の子を扶養している母子家庭等の母子及び父子並びに寡婦福祉資金、修学資金及び修学資金の貸付予約を下記の通り実施します。なお、利用にあたっては各種条件があります(裏面参照)。

- ・予約受付期間 平成29年11月1日(水)～平成30年1月31日(水)
- ・問い合わせ・申請先 中南地域県民局地域健康福祉部福祉総室
(弘前市下白銀町14-2 弘前健康福祉庁舎4階 Tel 0172-35-1622)

* 他の奨学金制度との併用はできません。

* 貸付には、原則として連帯保証人が必要となります。

* 貸付にあたり、必要書類の作成や面接等があります。